



サビの上から直接塗れる!上塗り兼用!

油性 カラーサビ鉄用

用途 屋内外の鉄部・鉄製品に

サビ落とし不要



速乾タイプ

特殊サビドメ剤配合



ツヤあり
1回塗り
1.6L

標準塗り面積
(1回塗り)
13~18㎡
タタミ7.9~10.9枚分

乾燥時間
夏期/1.5~2時間
冬期/5~6時間

塗り重ね時間の目安
夏期/4時間以上
冬期/8時間以上

塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%以内)
でうすめて下さい

商品名 油性カラーサビ鉄用 品名 合成樹脂塗料
成分 合成樹脂(シリコンアクリル樹脂)、顔料、防錆剤、有機溶剤
特長

- サビの上から直接塗れる、上塗り兼用の高光沢サビドメ塗料です。
- 1回塗りで仕上がりますので作業性が抜群です。
- 特殊強力防錆剤がサビの進行を抑え、長期間鉄部をサビから保護します。
- シリコンアクリル樹脂の採用で耐候性が大幅に向上(当社比)。

用途

扉、フェンス、シャッター、パイプ、機械器具、農機具など屋内外の鉄部、鉄製品(食器などの直接食品などが触れるような箇所や、常時水につかるところ、車のマフラーなど耐熱性が必要なところ、自動車・バイクの補修、床面、テーブルの天面には適しません)

塗装方法

- ①はがれかかった古い塗膜やポロポロと取れるようなサビは、ススキ、ワイヤーブラシ、サンドペーパーなどを使用して取り除きます。
●塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、十分に乾かします。油分やワックスはペイントうすめ液でふいてよく落としします。
- ②塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③容器のフタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーを差し込んで開け、棒などで塗料を底から十分にかき混ぜて均一にします。
●うすめずにそのまま塗るようにはしてありますが、夏期など乾燥が速すぎて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
- ④あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、下地への影響などをみて異常がないことを確かめてから塗ります。
●コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることが出来ます。
●塗り重ねる場合は、4時間(冬期は8時間)以上おいてから2回目を塗ります。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量で済みます。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたすをしないよう注意して下さい。
- ②残った塗料は、フタをし、直射日光や火気のある場所、容器がさびやすいところを避けて保存して下さい。

株式会社 ASAHI PEN 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ③溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。
- ④有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑤取扱い中は手袋などを着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
- ⑥塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑦塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
- ⑧結露する時期には午後3時までに塗り終えて下さい。
- ⑨うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。
- ⑩塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑪乾燥が不十分な状態で塗り重ねると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
- ⑫乾燥後、ペイントうすめ液や溶剤系クリーナーなどで塗膜部分をふくと、溶解する場合があります。目立たない部分で影響を確認して下さい。
- ⑬容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
- ⑭やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑮塗料を移し替える場合は金属などの溶けない容器をご使用ください。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 臓器の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂エナメル塗料(A-052)

お客様相談室 東京 03(3846)9545 大阪 06(6934)0300
日本製 (01-1104)

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。
注意書きをよく読んで
から使用して下さい。